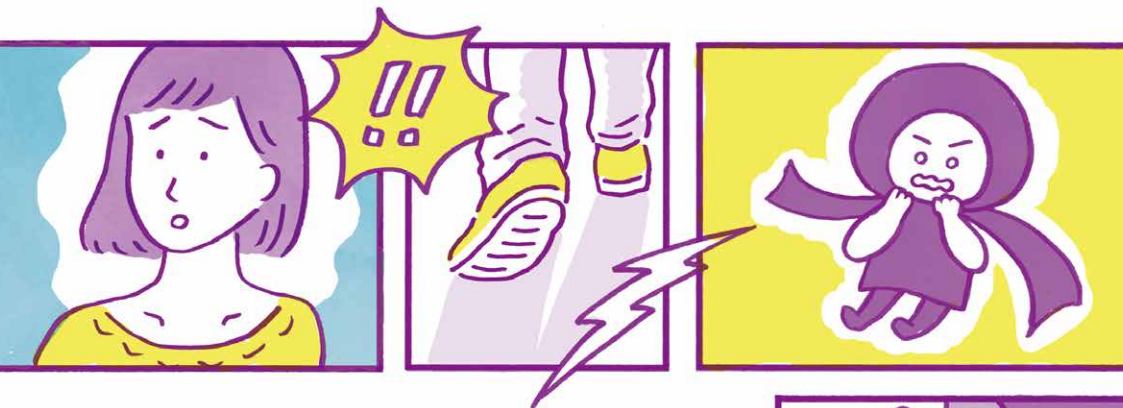


# 男女共同参画通信

GENDER EQUALITY NEWSLETTER BY WINGS KYOTO

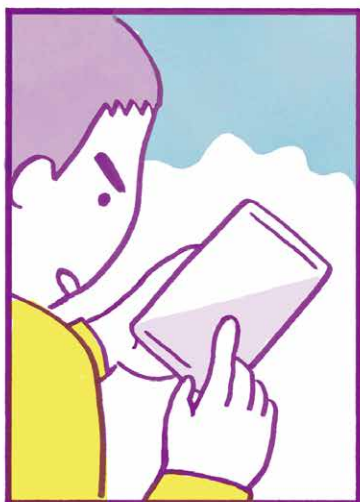
October 2023  
@KYOTO CITY

vol.56



こんな時、あなたならどうする？

## やってみよう、 “第三者介入”



京都市  
CITY OF KYOTO

### CASE 3

上司が、ゲイの同僚の前で同性愛者をバカにするような発言をしている。

彼がゲイってことは多分僕しか知らないはず…彼は笑っているけれど…



#### 知ろう！ SOGI (ソジ) ハラ



性的指向 (Sexual Orientation) や、性自認 (Gender Identity) を併せて「SOGI」と呼び、SOGI にまつわる嘲笑やからかいで誰かを精神的に追い詰めることは「SOGI ハラ」です。アウトティング (本人の同意なくセクシュアリティを他者に伝えること) や、望まない性別で生活することを強要する等も含まれます。

### CASE 4

エスカレーターで前の人のスカートにスマホを向けている人を見かけた。



#### もしかして…盗撮かも

相手の意に沿わない性的な画像の撮影は性暴力です。本人が知らない間に撮影され、SNS やネットにアップされる…などの被害も近年増えています。

ひょっとしてスカートの中を撮ってる…？



### CASE 5

同期会で同僚が「彼女いるの?」「もしかして童貞!?!」としつこく絡んでいる。

彼、話をはぐらかそうしてる…? 嫌がっているのかも…



#### 知ろう！セクハラ

性的な言動で相手に精神的な負担をかける、不快な気分させることを「セクシュアル・ハラスメント (セクハラ)」と呼びます。言った側に悪意や自覚がなくてもセクハラになることがあります。



## こんな時、あなたならどうする？

日常の“ドキッ!”っとする場面を見かけたら…



ウイングス京都  
パブリックオリジナルキャラクター  
ばーぶるちゃん

ふとした場面にドキッとしたり、「大丈夫かな?」「これアウトじゃない?」と心配になったりしたことはありませんか? 暴力やハラスメントは日常のささいな瞬間に潜むもの。例えばこんなやり取りを目撃した時、あなたならどんな行動をとれるか、考えてみましょう。

### CASE 1

飲み会の帰り道、先輩が泥酔した後輩の肩を抱いてどこかに行こうとしている。



あの先輩、強引って聞いたことがあったけど…介抱してるだけ…? 大丈夫かな…?



#### もしかして…性暴力が起こるかも

性的な行為を行うことへの同意がない・同意が不十分な行為は全て性暴力です。2023年7月から施行された「不同意性交等罪」で禁止されています。酔った状況は同意が困難なことも多いほか、一見嫌がっていないように見えても、関係性や状況によって、拒否しにくい状態にあることも。

### CASE 2

飲食店で隣のカップルの一人が「バカかよ」「ウザいんだよ」等の暴言を吐き続けている。

ひどい…でも何か言うのはおせっかい…?



#### もしかして…DVかも

夫婦やパートナー間で起こる暴力は「DV (ドメスティック・バイオレンス)」と呼ばれ、人格を否定する、おとしめる暴言を吐く等は精神的な暴力で、DVです。親密な関係は閉鎖的になりやすく、外から被害が見えにくいことも。



Nextpage

例えばこんな、できること。



### CASE 3

同席している上司に注意してもらう



## Delegate (助けを求める)

身近な人や責任者に助けを求めること。複数人で対処することで、介入のハードルが下がるほか、その場の安全性が高まります。また、当事者の有無に関わらず、職場での SOGI にまつわる侮蔑は「パワハラ防止法」で禁止されている「精神的な攻撃」にあたる可能性も。

ex. 先生・店長・駅員・警察など、被害が起きている現場でより力を持つ人を巻き込む

### CASE 4

日時や状況、特徴などを記録する

## Document (記録する)

被害者が後から被害を申し立てたり、管理者に対策を求める際の重要な根拠になります。可能な場合は現場を録画・録音し、被害者に伝えたり、被害者が望めば警察や責任者に訴えることもできます。

ex. スマートフォンの機能を使って記録する



### CASE 5

「ちょっと！今どきそういうのはセクハラだよ！」と注意する

## Direct (直接介入する)

加害者の行為が問題であることをはっきり伝え、止めること。議論は避け短い言葉で制止する、知っている人や関係性がある人に限るなど、自身の安全を第一に！



キーワードは 5つの「D」

身近なあなたができる

“第三者介入”を知ろう！



“第三者介入”って何？

ハラスメントや、暴力、差別が起きている、または起こりそうな場面で、第三者がそれをはばむ行動をすること。被害を未然に防いだり、最小限にとどめたりできます。「5D」を合言葉に多様な介入を学びましょう！

### CASE 1

「○○ちゃん酔いすぎ！ちょっと水飲んだら？」と呼びよせる



## Distract (気をそらす)

状況を悪化させないようにその場の注意をそらす行動。加害者がハラスメント行為を続けにくくなります。

ex. 小銭をばらまく、水をこぼす、話を変える、(知らない人の場合)「バス停はどこですか？」等と声をかける、スマホから音を流す

### CASE 2

彼が席を立った際に「きつく言われてましたけど…大丈夫ですか？」と声をかける

## Delay (アフターケアをする)

その場で介入できなくても、後から気持ちや必要なサポートを尋ねたり、相談先を教えたりすることも重要です。被害者を孤立させずに寄り添うことが、その後の状況を左右します。

ex. 声をかける、しばらく一緒にいる、相談先を教える、警察に同行する



Nextpage

行動するあなたに知って欲しいこと。

# 第三者介入への迷いをのりこえる5つのヒント



「いざというときに本当に介入できるかな...?」と迷いを抱えている人も多しはす。介入に役立つ心構えや、不安を解消するヒントを専門家に聞きました!

## 介入って、危険じゃないですか？

HINT 1

### なにより大事なのは“安全確保”!

介入は、加害者の怒りや反発を買うなど、時には危険が伴う行為です。特にリスクの大きい「Direct (直接介入)」以外の方法も活用して、あなたの安全が確保できる無理のない方法で行いましょう。

## みんな黙ってるし、自分が気にしすぎ…?

HINT 2

### “誰もなにもしない”からこそ、あなたが行動しよう。

その状況が「緊急事態である」ことに気づかないことも多く、気づいても、一人より集団にいる時の方が行動をためらってしまう心理効果(傍観者効果)で、行動を控えてしまうことも。「自分にこそ介入する責任がある」という意識を持ちましょう。

## こんな介入に意味あるのかな…?

HINT 3

### 介入の目的は、“場の流れを変える”こと。

介入の意味は「行為を止めさせること」や「被害者を助けること」だと思われがちですが、第一の目的は“場の流れに変化を起こすこと”なんです。冗談を言って空気を変えたり、後から声をかけたりすることもできます。どちらも根本的な解決にならなくても、場の流れをそのままにしない立派な介入です!

## 勘違いだったらどうしよう。

HINT 4

### おせっかい上等。モヤモヤを放置しない行動を!

勘違いだった時の恥ずかしさ以上に、なにもできなかったことの後悔は尾を引くもの。おせっかいになることを恐れないで! リスクの低い「Delay (アフターケア)」に努めたり、後から性暴力に詳しい友人や専門家等に「何ができたのか」を相談したり、小さくてもアクションすることが、次への自信につながります。

## “この程度”なら、なにもしなくていいよね?

HINT 5

### ささいに見える行為が、性暴力につながります。

性的なからかいを見過ごす環境が、覗きや露出を許し、同意のない性交へ発展します。性暴力には連続性があり、どの行為にも共通するのは「この人にはやってもいい」という性の上下関係の意識。被害者にとって、“この程度”なんてものは一つもありません。

MESSAGE

第三者介入は、小さくても世界を変える一歩! 知識とアクションで、あなたの勇気を強く育てていきましょう。

PROFILE

山本 潤: 茨城県立医療大学助教・看護師・保健師・公認心理師。

「Would with Sexual Consent (性的同意のある世界)」を目指して活動。SANE-J (日本版性暴力対応看護師)。著書「13歳、「私」をなくした私—性暴力と生きることのリアル」(朝日新聞出版、2017)。



© 佐藤光信

## 大学生の挑戦

### 第三者介入が コミュニティ を変える!

お話を聞いた人

慶応義塾大学非公認団体  
「Safe Campus」  
メンバー



吉澤昂帆さん 本田義明さん

## ▼ 大学を性暴力がない場所にしたい

2019年前後、学内関係者の性暴力事件が相次ぎ、大学は性暴力防止に真剣に取り組んで欲しいと署名活動を始めたのが活動のきっかけでした。その後2020年に学内の性暴力実態調査を行うと、被害の多くが、サークルや飲み会など周りに人がいる状況で起きていることがわかりました。つまり、身近な人が気づき、行動できれば、被害は防げるかもしれないのです。

そこで私たちが力を入れたのが、第三者に向けたアプローチです。2021年に行った「アクティブバイスタンダーバッジ」デザインコンテストは、第三者(バイスタンダー)が「性暴力を容認しない」という意思をバッジで示すことで、いざという時に介入しやすくなること、加害しにくい雰囲気を作ること、相談できる人の存在を可視化することを目指しました。

さらに、2022年度からは学内の200を超えるサークルを統括する全塾協議会と連携して、性暴力被害を防ぐ・介入できる人を育てる「第三者介入ワークショップ」を毎月実施し、各サークルの代表者には、年に1度必ず参加してもらっています。

## ▼ 知識と行動で、コミュニティは変えられる

周りの安全に配慮すること、誰かを傷つけるリスクを減らすことは、交通ルールと同じで、社会で生きる一員としての責任だと思います。

しかし、義務教育で十分な性教育を受けない私たちは、知識がないせいで誰かを傷つけてしまうこともある。だからこそ、幅広い層が参加できる学びの機会をつくり、最低限の知識を誰もが得られる形にすることが大事だと思います。

また、サークルの代表者や職場の管理職など、責任者を巻き込むことも重要です。影響力の強い人が、普段から組織のリスクチェックをし、対策や被害が起きた際の対応を考えておけば、暴力を防ぎ、いざという時に被害者に寄り添えるコミュニティに近づけるはずですよ。

「これさえしておけば大丈夫」という万能策はないからこそ、一人ひとりが、自分のコミュニティに何が必要かを考えて、一緒に行動を起こしていけたらいいですね。「自分には関係ない」と思っている人を一人でも減らし、日々の場面で動ける人を増やすことが、私たちの目標です。



バッジデザインコンテスト  
グランプリ受賞作品  
「Hand to Hand」

Safe Campusの  
取り組みはこちら!







# “第三者介入”に役立つ！コンテンツガイド

## MOVIE



### 「Active-Bystander=行動する傍観者」(2021年/2分20秒)

脚本：アルテシヤ／監督：シオリーヌ  
日常の中で性暴力を見かけた時、周りの人は何が出来る？傍観者を主人公にしたミニドラマで介入方法をわかりやすく紹介。「自分には関係ない」と目を逸らさないことが、暴力のない社会に繋がっていく——そんなメッセージに溢れた動画。

YouTube動画はこちら



## BOOK



### 「子どもを守る言葉「同意」って何？—YES、NOは自分が決める！」(2020年/集英社)

著者：レイチェル・ブライアン 訳者：中井はるの  
あなたのからだはあなたのもの！何かをしたいかどうかはあなたが決めていいし、相手がしたくないことを無理やりしちゃいけない——そんなシンプルで、大人も意識してこなかった「同意」の考え方を、コミックテストでユーモラスに紹介。

図書資料はウイングス京都の図書情報室で閲覧・貸し出しできます！

## APP

### 警視庁防犯アプリ「Digi Police」



アプリダウンロード



「ちかんされていませんか？」のメッセージが書かれた画面を表示できる「痴漢撃退機能」搭載！痴漢が疑われる場面を見かけた時、その画面を被害者に見せることで、声を出さなくても介入することができます。  
※アプリの機能「犯罪発生情報」等は東京都内の情報に限ります



## CONSULT

覚えておきたい相談先 相談先を教えるだけでも本人の力になります。詳細や受付時間などはQRコードへ。

### DVなど

京都市 DV 相談支援センター



### 性暴力など

京都市性暴力被害者ワンストップ相談支援センター  
京都SARA(サラ)



### 性犯罪全般

性犯罪相談ダイヤル「ハートさん」



## INFORMATION



京都タワーがパープルカラーにライトアップされます。

### 毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

京都市では11月を「パープルリボン月間」とし、女性をはじめ、あらゆるジェンダー・セクシュアリティを持つ人への暴力の防止に向けた様々な取組みを実施しています。

### DV被害者支援シンポジウム

#### 『DV防止法改正とこれからの被害者支援

～それってDVかも。パートナーとの関係は対等ですか？～

日時

2023年11月12日(日)  
14時～(13時30分開場)

場所

ウイングス京都 イベントホール **保育あり**

詳細申込み



主催 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議

京都市男女共同参画センター ウイングス京都

〒604-8147

京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262

TEL : 075-212-7490 FAX : 075-212-7460

https://www.wings-kyoto.jp/

研修・授業等で

### 男女共同参画通信を配りませんか？



オンラインショップからご注文いただけます！



バックナンバーがPDFで読めます！



【企画・編集】公益財団法人 京都市男女共同参画推進協会 【デザイン】 早川宏美

【発行】京都市文化市民局共生社会推進室男女共同参画推進担当 令和5年10月 京都市印刷物第 053097号